

# 聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 1

## 八女茶手もみ技術研究会 会長 大石 重信 氏



八女市上陽町で真名子製茶を営む大石重信さんに、八女茶手もみ技術研究会の設立・活動・やりがい・苦勞・継承・目標・期待についてうかがいました。美味しい八女茶を頂きながら研究会について熱く語ってくださった大石さん。特に印象に残ったのは、八女茶の事に触れると、お顔がにんまりと恵比須顔になることでした。

### 研究会設立の背景や目的をお聞かせください。

手もみ技術の保持者、古園井師匠（故人）の下で昭和57年に結成されたことを皮切りに、八女を中心とする茶関係者にて、手もみ技術継承と、機械もみに生かす事を目的として設立されました。

### どのような活動をされていますか。

毎年4月の新茶始まりに手もみ競技会があります。その優勝者には、11月にある全国大会にエントリーする資格が与えられます。

また年に2回ほど技術研修会を開催します。やりがいを感じることは何ですか。



前会長より引き継いで9年になりますが、若者が参加してくれることが一番のやりがいですね。

### 活動の中でご苦勞されていることはどのような事でしょうか。

若者の生活が保障されて、伝統を守っていく事は大変です。後継者をつくることが一番の苦勞です。

### 次世代に継承し、伝えていくためにどうすれば良いとお考えですか。

手もみを通じて、自分自身の技術を向上させ、またその次世代へつなげていく、人から人への人材育成が大事だと感じます。

### 今後の目標について教えてください。

自分の目標は、全国の手もみ保存会との交流、全国大会優勝者を輩出する事でした。達成できましたので会長の後継者育成です。

### 市議会に期待することは何でしょう。

人口減少を何とか食い止めて若者が住み続けられるまちづくりに期待します。

## 議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

6月4日(木) 予定

立花庁舎議場 午前10時から



スマートフォンやタブレット端末で  
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>  
インターネットから「八女市議会」を検索  
「議会インターネット中継」をクリック！

## 編集後記

「目を引く・読みやすく・分かりやすく」をコンセプトに、一新いたしました。皆さまに議会が身近で、親しみを感じていただける紙面を目指しています。その一環として、愛称をつけ、表紙は市民団体の写真とインタビュー記事で飾る市民参加型を導入しました。今後ともご意見を参考に、改善を進めてまいります。高橋 信広

発行責任者	議長	角田 恵一
議会だより編集委員会	委員長	高橋 信広
副委員長	大坪久美子	
委員	松崎 辰義	
委員	井上 賢治	
委員	牛島 孝之	
委員	堤 康幸	
委員	田中 栄一	
委員	川口 堅志	
委員	高山 正信	

